

令和3年度 第5回日本脊椎脊髄病学会 安全医療推進委員会 議事録

2021.06.30 (水) 18:00-19:00

場所：オンライン会議（会議主催地：名古屋大学医学部附属病院 会議室）

出席委員： 高相（担当理事） 今釜（委員長） 奥田 金村 川口
小西 酒井 須田 手束 中西 西田
町野（書記） 宮腰 湯川（敬称略）
欠席委員： 相澤 大谷 村上 大和（敬称略）

議事

1. 報告事項

（ア）日本脊椎脊髄病学会理事会（2021年6月）：高相先生

高相担当理事から理事会報告がされ内容を確認した。

今後アンケート調査を行う際は、前もって十分な準備をして学会事務局へ依頼することも報告があった。

（イ）貸出器械（Loan Instruments）使用患者が後日プリオン病と判明した事例報告（日本整形外科学会より）：酒井先生（JOA 安全医療推進委員会アドバイザー）

酒井先生から下記報告がされた。

1. 6月から酒井先生が JOA 安全医療推進委員会のアドバイザーとして委嘱されたため、JOA 委員会での検討内容などを本委員会にも情報共有としてご報告頂くこととなった。
2. プリオン病のサーベイランスと感染予防に関する調査研究班（厚生労働省）からヒアリングの依頼があった。
3. 中野島整形外科の山田浩司先生、弘前大学整形外科の和田簡一郎先生、徳島大学整形外科の酒井紀典先生の3施設でヒアリングを行う予定。

2. 検討事項

（ア）脊椎脊髄手術における周術期抗血栓薬使用の安全性に関する研究： 酒井先生、手束先生

酒井先生、手束先生からアンケート集計結果について下記報告がされた。

1. 最終的に 1181 件のアンケート回答（回答率約 32%）が集り、うち 75%の回答が指導医からであった。
2. 抗血栓薬の術前休薬について他科へ相談するか、抗血栓薬の術前休薬をするか、院内

ガイドラインの有無、ヘパリン置換の有無についてアンケート結果が示された。

3. 術後血腫除去術を経験したことがあるか、抗血栓薬を休薬または継続してトラブルを経験したことがあるかについて結果が示された。
4. 術後抗血栓薬再開のタイミングについても検討してはどうかのご意見があった。
5. 周術期抗血栓薬使用のガイドライン有無による施設間でのサブ解析を行うことについて提言があった。
6. 倫理委員会承認を得ているアンケート調査結果を論文化する方向であり、投稿先は理事会に諮ることになった。
7. JSSR 会員へアンケート結果を報告する方法について理事会で検討することになった。
8. アンケート調査結果を来年 JSSR 学会や JOA 学会で発表する予定。

(イ) 脊椎手術における部位確認に関する研究：川口先生

川口先生からアンケート集計結果について下記報告がされた。

1. 最終的に 1200 件以上のアンケート回答が集まり、現在結果を解析中。
2. 手術経験年数による違い、執刀医と助手の割合などデータ解析を行う。
3. アンケート調査結果を来年 JSSR 学会で発表する予定。
4. 今後、本委員会でアンケート調査の結果報告を行い、その取り扱いについて検討する。

(ウ) JSSR 統合型 DB 進捗状況：金村先生

金村先生から JSSR 統合型 DB 進捗について下記報告がされた。

1. 現在ステージング環境を確認しており、今後プロトタイプ入力を行っていく。
2. 8 月パイロット登録を開始しシステム修正の後、10 月に本登録を開始する予定。

3. 次回、次々回委員会開催日

- ・約 1 ヶ月後の JSSR 理事会開催後に予定（1 時間の見込み）
- ・理事会が最終月曜日のため、月によっては月初の水曜日に予定
- ・【次回】 2021.08.04（水） 18 時～
- ・【次々回】 2021.09.01（水） 18 時～